



## FontKeeper2

# 目 次

製品のご紹介 .....	1
■ 必要なシステム構成 .....	1
■ 製品の特徴 .....	1
■ 管理できるフォント .....	2
■ 利用条件 .....	2
はじめに .....	3
1. FontKeeper2 の起動・終了手順 .....	4
■ FontKeeper2 の起動 .....	4
■ FontKeeper2 の終了 .....	5
2. FontKeeper2 の画面について .....	6
3. フォントの表示 .....	8
■ フォントカテゴリの選択 .....	8
■ フォント名の表示色 .....	10
■ イメージ表示 .....	11
4. フォントコレクション .....	14
■ 新規コレクションの作成 .....	14
■ コレクションへのフォントの追加 .....	15
■ コレクションからのフォントの削除 .....	16
■ フォントコレクションのグループ化 .....	17
■ コレクションのコピー .....	18
■ コレクションの削除 .....	19
5. フォントの有効化・無効化 .....	20
■ 一括でフォントを有効化する .....	20
■ 一括でフォントを無効化する .....	21
■ 個別のフォントを有効化する場合 .....	22
■ 個別のフォントを無効化する場合 .....	22
■ コレクションに ON と OFF のフォントが混在して残る場合 ....	22
■ 有効化したフォントがほかのコレクションにも存在する場合 ...	23
■ 無効化したフォントがほかのコレクションにも存在する場合 ...	24

6. 重複フォントの解決 .....	25
■ 重複フォントの表示 .....	25
■ 重複フォントの選択 .....	25
■ 標準フォントと同一フォントが存在する時 .....	25
7. フォントコレクションの共有 .....	26
■ コレクションのエクスポート .....	26
■ コレクションのインポート .....	27
8. フォントの検索 .....	29
■ MORISAWA PASSPORT 書体検索 .....	29
■ フォント名検索 .....	30
9. FontKeeper2 のアンインストール手順 .....	31
■ Mac の場合 .....	31
■ Windows の場合 .....	32
10. エラー、アラート表示の原因と対処 .....	33

記載されている会社名および商品名・ロゴは、株式会社モリサワの登録商標または商標です。

その他、記載されている製品は、各社の登録商標または商標です。

本仕様は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

© 2021 Morisawa Inc.

## 製品のご紹介

FontKeeper2（以下、「本製品」といいます）は、お仕事に合わせたフォント環境を構築するためのソフトウェアです。

必要なフォントのみを各アプリケーションが使用できるようにすることで、軽快な制作環境を実現します。

### ■ 必要なシステム構成

#### Mac

- インテルまたは Apple シリコン搭載の Mac
- macOS 10.14 以降日本語版

#### Windows

- インテルまたは AMD プロセッサー搭載の Windows
- Windows 10 以降 64 ビット 日本語版

#### 重 要



最新の動作環境および共通環境、その他最新の情報については、以下のモリサワ Web サイトにてご確認ください。一部の環境ではご利用になれません。

<https://www.morisawa.co.jp/products/fonts/fontkeeper2/>

### ■ 製品の特徴

#### フォントの有効化・無効化

- フォントを OS に認識させること（有効化）ができます。
- フォントを OS に認識させなくすること（無効化）ができます。

#### フォントコレクション

- フォントの有効化・無効化の切替えをグループ単位でおこなうことができます。

#### フォントコレクションの共有

- フォントコレクションの設定を別の PC と共有することができます。

#### フォントのイメージ表示

- 既定または、任意の文字列を選択したフォントで表示させることができます。

#### フォント検索

- PC にインストール済みの MORISAWA PASSPORT、TypeBank PASSPORT 収録フォントから 6 つのカテゴリ（書体の分類、太さの種類、言語、メーカー、イメージワード、用途）に対応するフォントを検索することができます。

## ■ 管理できるフォント

本製品では、下記のフォントを管理することができます。

### Mac

OS が認識しているフォントのうち、本製品で対応しているフォーマットのフォントを管理することができます。

### Windows

下記のフォントフォルダにインストールされたフォントを管理することができます。

- C:\Windows\Fonts フォルダ内
- C:\Users\ユーザー名\AppData\Local\Microsoft\Windows\Fonts フォルダ内

また、対応しているフォントのフォーマットは下記の通りです。

- OpenType フォント
- OpenType コレクションフォント
- TrueType フォント
- TrueType コレクションフォント

※ 本製品において、1つのフォントファイルで複数字形（可変太さ、可変幅など）を表現可能なバリエーションフォントは、そのフォントの代表的な字形・フォント名のみを取り扱います。

## ■ 利用条件

本製品は、下記の製品（以下「PASSPORT 製品」といいます）のいずれか1書体以上がインストールされている PC で使用することができます。

- MORISAWA PASSPORT（認証製品）
- MORISAWA PASSPORT ONE
- MORISAWA PASSPORT アカデミック版
- TypeBank PASSPORT

※ PASSPORT 製品がいずれもインストールされていない PC では、本製品をご利用できません。また、ご利用のアプリケーションによっては、フォントの管理が正しく機能しない場合があります。

## はじめに

- このユーザーガイドでは、本製品の操作手順を説明しています。
- これ以降の説明では、各 OS の基本操作をご理解いただいていることを前提に説明しています。PC の基本的な操作については各 OS のマニュアルをご参照ください。
- このユーザーガイドの画面表示は、macOS における表示を使用しています。バージョン、OS の違いによっては表示が一部異なる場合があります。
- このユーザーガイドは、MORISAWA PASSPORT をもとに説明しています。TypeBank PASSPORT をご利用のお客様も、本ユーザーガイドをご参照ください。

## 1. FontKeeper2 の起動・終了手順

### ■ FontKeeper2 の起動

1. 以下の操作で FontKeeper2 を起動します。

#### Mac

- Launchpad 上にある「FontKeeper2」をクリックします。

#### Windows

- デスクトップ上にある「FontKeeper2」をダブルクリックします。



FontKeeper2 本体プログラムの格納位置は以下の通りです。

#### Mac

- /Applications/MORISAWA/FontKeeper2/FontKeeper2.app

#### Windows

- C:\Program Files\MORISAWA\FontKeeper2\FontKeeper2.exe

#### ご注意



複数のユーザーで、同時に本製品を起動させないでください。

#### ご注意



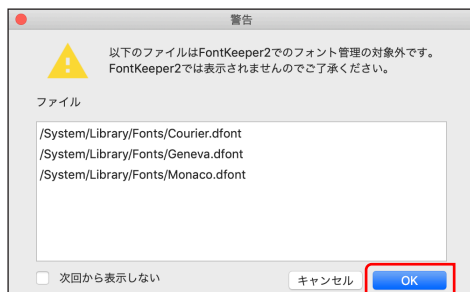
本製品をコピーして、同時に 2 つ以上起動させないでください。

#### ご注意



他社のフォント管理ツールをご利用になっている場合は、一度、すべてのフォントを利用できる環境に戻したのち、本製品をご利用ください。また、本製品と他社のフォント管理ツールとの併用は動作保証の対象外となりますので、ご注意ください。

2. 起動時に、本製品で管理対象外のフォントの一覧が表示されます。「OK」をクリックします。




※「次回から表示しない」のチェックを ON にして「OK」をクリックすると、次回の起動以降、警告ダイアログは表示されません。

再度、警告ダイアログを表示させるには、環境設定画面を開いてチェックを ON にして「OK」をクリックします。




## ■ FontKeeper2 の終了

### Mac

- メニューバーの「FontKeeper2」→「FontKeeper2を終了」を選択します。
- Dock の「FontKeeper2」を右クリックし、「終了」を選択します。
- ウィンドウ左上隅の （閉じる）ボタンをクリックします。

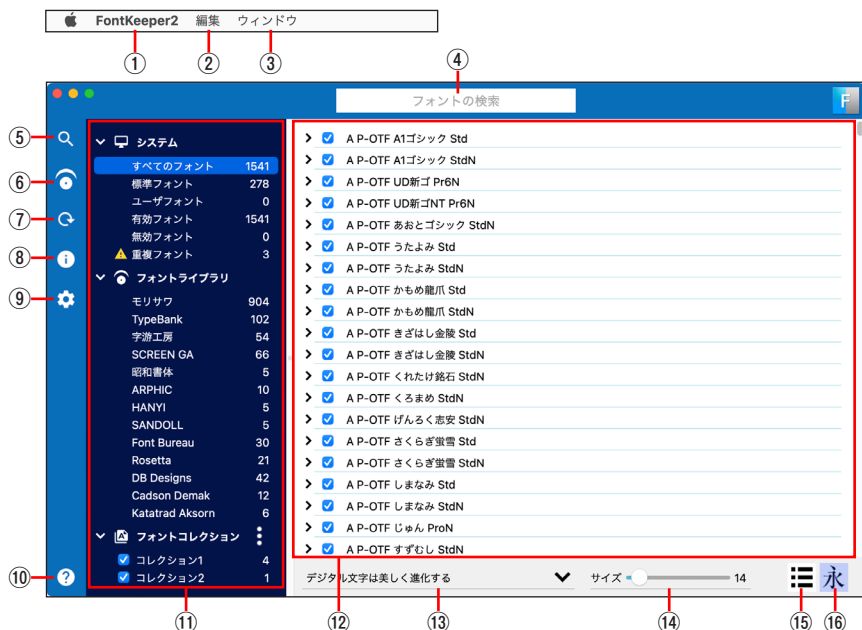
### Windows

- タスクバーの「FontKeeper2」を右クリックし、「ウィンドウを閉じる」を選択します。
- ウィンドウ右上隅の （閉じる）ボタンをクリックします。



## 2. FontKeeper2 の画面について

本製品を起動すると、次の画面が表示されます。画面上の各部分の機能を説明します。



### ① 「FontKeeper2」メニュー (Mac のみ)

クリックすると本製品の環境設定や終了などのサブメニューが表示されます。

### ② 「編集」メニュー (Mac のみ)

クリックすると一般的なカット、コピー、ペーストなどのサブメニューが表示されます。

### ③ 「ウィンドウ」メニュー (Mac のみ)

クリックすると一般的なウィンドウ操作に関するサブメニューが表示されます。

### ④ フォント名検索ボックス

検索するフォント名を入力します。(部分検索可)

### ⑤ 「MORISAWA PASSPORT 書体検索」ボタン

クリックすると「MORISAWA PASSPORT 書体検索」メニューが表示されます。

**⑥ 「M フォントスターター」 ボタン**

クリックすると M フォントスターター（フォントをインストールするための弊社プログラム）が起動されます。M フォントスターターは別途インストールが必要です。T フォントスターターの起動には対応していません。

**⑦ 「再読込」 ボタン**

クリックすると PC にインストールされているフォントが再度確認されます。

**⑧ 「FontKeeper2 について」 ボタン**

クリックすると本製品のソフトウェア情報が表示されます。

**⑨ 「環境設定」 ボタン**

クリックすると環境設定画面が表示されます。

**⑩ 「ヘルプ」 ボタン**

クリックすると本製品のユーザーガイド（本ドキュメント）が表示されます。

**⑪ フォントカテゴリ選択エリア**

システム、フォントライブラリ、フォントコレクションで構成されます。  
フォント表示エリアに表示させるカテゴリ（フォントのグループ）を選択します。

**⑫ フォント表示エリア**

フォントカテゴリ選択エリアで選択されたカテゴリに含まれるフォントが表示されます。

**⑬ イメージ表示用文字列ボックス**

イメージ表示させる文字列を選択します。

**⑭ イメージ表示用フォントサイズスライダー**

イメージ表示させる文字列のフォントサイズを選択します。

**⑮ 「名称」 ボタン**

クリックすると⑫フォント表示エリアのフォントリストは、フォントの名称と各情報で表示されます。

**⑯ 「イメージ」 ボタン**

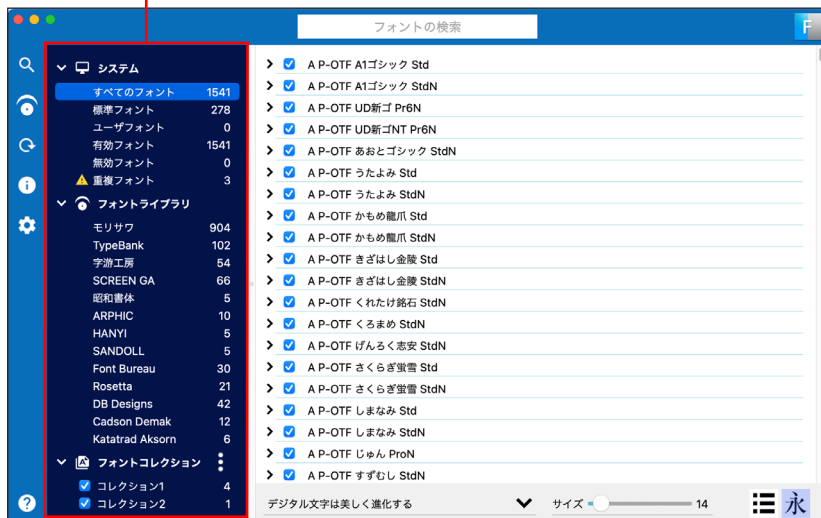
クリックすると⑫フォント表示エリアのフォントリストは、⑬イメージ表示用文字列ボックスで指定された文字列で表示されます。

## 3. フォントの表示

### ■ フォントカテゴリの選択

1. フォントカテゴリ選択エリアから、表示させたいカテゴリを選択します。

フォントカテゴリ選択エリア



### システム

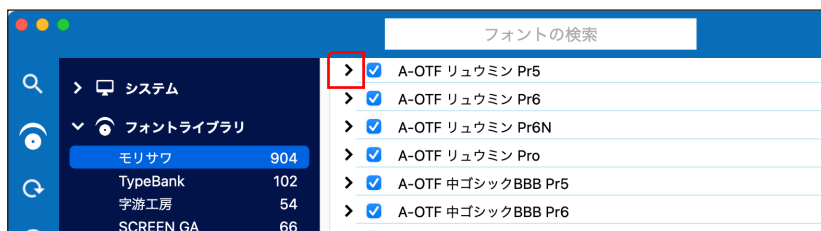
すべてのフォント	本製品で管理可能なすべてのフォントを表示します。
標準フォント	OS のフォントフォルダにインストールされている標準フォントを表示します。
ユーザーフォント	OS のユーザーフォントフォルダにインストールされているフォントを表示します。 <b>Mac</b> 「ユーザ/"ユーザー名"/ライブラリ/Fonts」フォルダ以下のフォントをユーザーフォントとします。 <b>Windows</b> 「C:\¥Users¥"ユーザー名"¥AppData¥Local¥Microsoft¥Windows¥Fonts」フォルダ以下のフォントをユーザーフォントとします。
有効フォント	現在、有効となっているフォントを表示します。初期起動状態では、すべてのフォントが含まれます。
無効フォント	現在、無効となっているフォントを表示します。
重複フォント	PC に重複してインストールされているフォントを表示します。

## フォントライブラリ

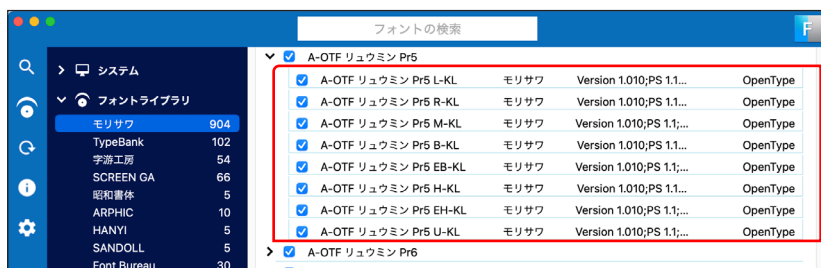
モリサワ	インストールされているモリサワフォントを表示します。
TypeBank	インストールされている TypeBank フォントを表示します。
字游工房	インストールされている字游工房フォントを表示します。
SCREEN GA	インストールされている SCREEN GA フォントを表示します。
昭和書体	インストールされている昭和書体フォントを表示します。
ARPHIC	インストールされている ARPHIC フォントを表示します。
HANYI	インストールされている HANYI フォントを表示します。
SANDOLL	インストールされている SANDOLL フォントを表示します。
Font Bureau	インストールされている Font Bureau フォントを表示します。
Rosetta	インストールされている Rosetta フォントを表示します。
DB Designs	インストールされている DB Designs フォントを表示します。
Cadson Demak	インストールされている Cadson Demak フォントを表示します。
Katatrad Aksorn	インストールされている Katatrad Aksorn フォントを表示します。

※ フォントコレクションについては 14 ページをご覧ください。

2. 表示させたいフォントを含むフォントファミリーの ▶ マークをクリックします。



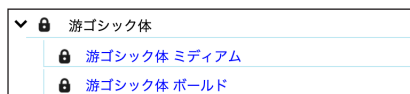
3. 選択したフォントファミリーに含まれるフォントの名称と各情報が表示されます。



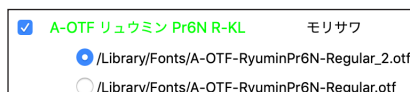
## ■ フォント名の表示色

フォント名は、黒色で表示されますが、下記の場合は表示色が異なります。

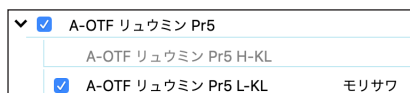
青色：「標準フォント」を意味します。



緑色：重複しているフォントを意味します。



灰色：PC にインストールされていないフォントを意味します。



## 標準フォントの定義

OS へ標準的にインストールされているフォントを標準フォントとします。

## 重複フォントの定義（OS 内に同じフォントが重複して存在しているフォント）

本製品で管理しているフォントに、下記の 2 項目が同一のフォントがあれば、重複していると判別します。

- ポスクリプト名
- ファミリー名

## インストールされていないフォントの定義

「フォントコレクション」にフォント名は表示されているが、PC にインストールされていないフォントとします。

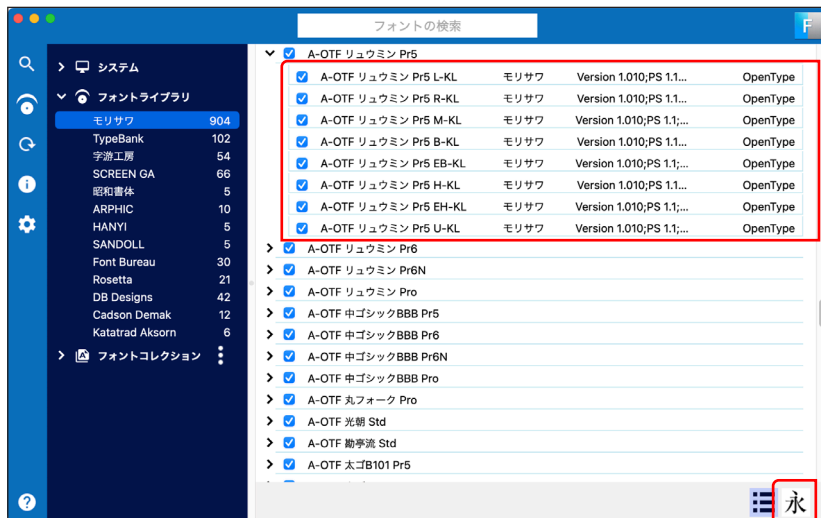
以下の場合にインストールされていないフォントが表示されます。

- フォントコレクションに登録したフォントをアンインストールした場合
- インストールされていないフォントを含むコレクションファイルをインポートした場合

## ■ イメージ表示

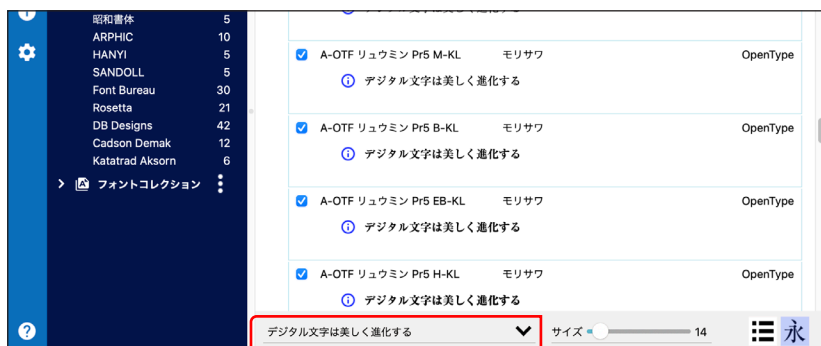
既定または、任意の文字列を選択したフォントで表示させることができます。

1. 表示させたいフォントをフォント表示エリアに表示させます。
2. ウィンドウ右下隅の「イメージ」ボタンをクリックします。



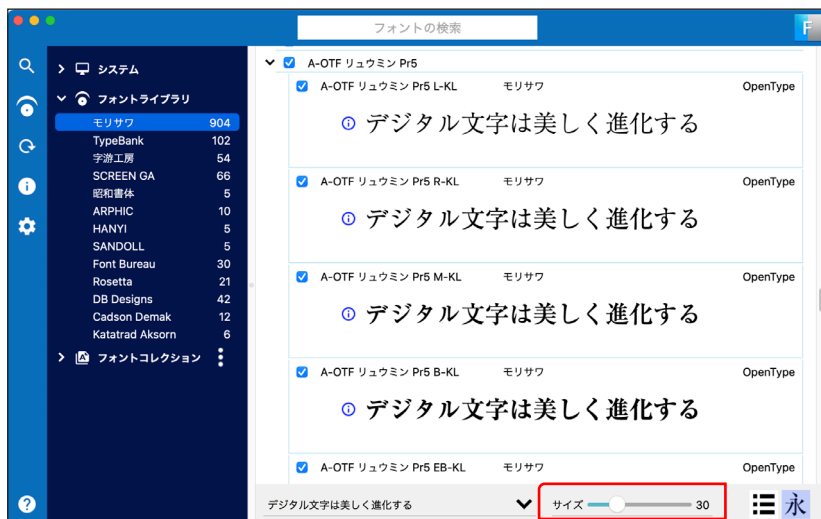
「イメージ」ボタン

3. フォント表示エリアに選択したフォントのイメージが表示されます。イメージ表示用文字列ボックスの▼マークをクリックして、表示させたい文字列を設定します。



イメージ表示用文字列ボックス

4. イメージ表示用フォントサイズスライダーを操作して、表示させたいフォントのサイズを設定します。



イメージ表示用フォントサイズスライダー

- ※ フォントによっては設定されている文字列が見切れ、イメージ表示できない場合があります。
- ※ フォントに含まれない文字を設定すると、代替グリフで描画されます。
- ※ 任意のフォントを右クリックして表示されるコンテキストメニューで、「フォント情報を表示」をクリックすると、フォントに関する情報が表示されます。



- ※ 本製品の起動中、PCにフォントをインストールまたは、アンインストールした場合は、「再読込」ボタンをクリックして、最新のフォントリストを表示させてください。

## イメージ表示用文字列ボックスの文字列の設定について

あらかじめ設定されている文字列は下記のとおりです。

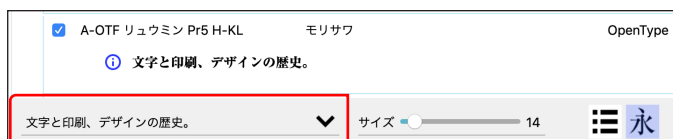
デジタル文字は美しく進化する
あいうえおかきくけこ
アイウエオカキクケコ
安以字衣於加幾久計己
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
The quick brown fox jumps over the lazy dog
0123456789
擴展美麗文字的表現力
扩展美丽文字的表現力
아름다운글자로펼쳐지는표현력
Добро пожаловать в Японию
Απολαύστε μια επίσκεψη στην Ιαπωνία
जापान की यात्रा का आनंद उठाएँ
જાપાનની મુલાકાતેની મજા માણો
استمتع بزيارة إلى اليابان
ပျော်ရွှင်စရာ ဖုတ်ခရီးစဉ်များကို သိသမျှစုစည်း
เพลิดเพลินไปกับการเยี่ยมชมญี่ปุ่น
(任意の文字列)

### 任意の文字列を表示させたい場合

1. イメージ表示用文字列ボックスをクリックします。
2. 任意の文字列（50 文字以内）を入力します。



3. 入力に連動して、イメージ表示が更新されます。




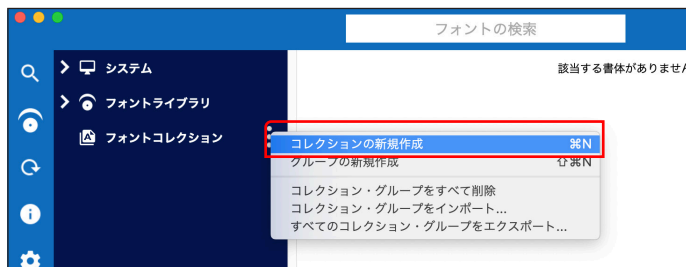
※ 任意の文字列は、最下段以外のあらかじめ設定されている文字列を編集して設定することもできます。その場合、編集した文字列は、最下段の位置に設定されます。



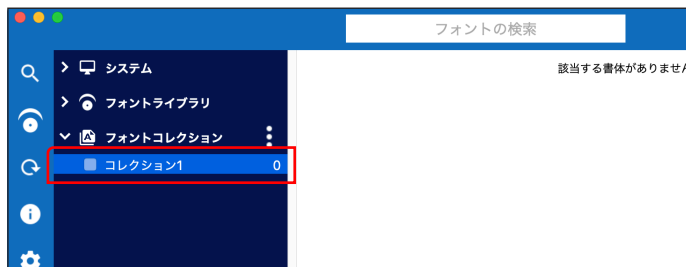
## 4. フォントコレクション

### ■ 新規コレクションの作成

1. フォントコレクションのメニューアイコンをクリックして表示されるコンテキストメニューで、「コレクションの新規作成」をクリックします。



2. コレクションが新規作成されます。新規作成されたコレクションを選択します。  
※ 新規作成されたコレクション名は、「コレクション ##」となります。  
(## は数字が入ります。)



3. 選択したコレクションの名称をクリックして、コレクションの名称を変更することができます。  
※ 選択したコレクションを右クリックして表示されるコンテキストメニューでも、コレクションの名称を変更できます。  
※ コレクションの名称には、機種依存文字を使用しないようにご注意ください。異なる OS へインポートした際、コレクション名が文字化けする場合があります。

### ご注意



作成できるコレクションの上限は 200 です。

## ■ コレクションへのフォントの追加

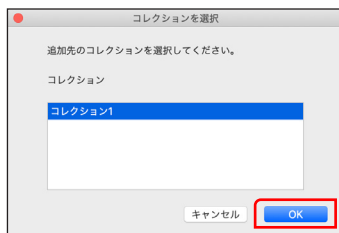
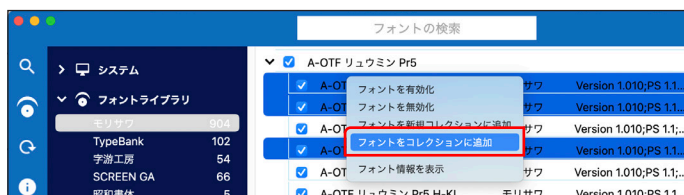
1. システムまたはフォントライブラリからフォントを表示させ、コレクションに追加するフォントを選択します。

※ shift キーまたは、command キー（Windows の場合は Ctrl キー）を押しながら、選択すると、複数のフォントを選択できます。

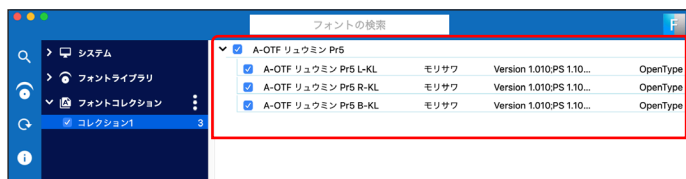
※ フォントファミリーを選択すると、フォントファミリー内のすべてのフォントを選択できます。

2. フォント表示エリアのフォントを右クリックして表示されるコンテキストメニューで、「フォントをコレクションに追加」をクリックします。追加先のコレクション名を選択して「OK」をクリックします。

※ 選択したフォントを対象のコレクションへドラッグ&ドロップしても、フォントを追加できます。



3. フォント表示エリアに、追加したフォントが表示されます。



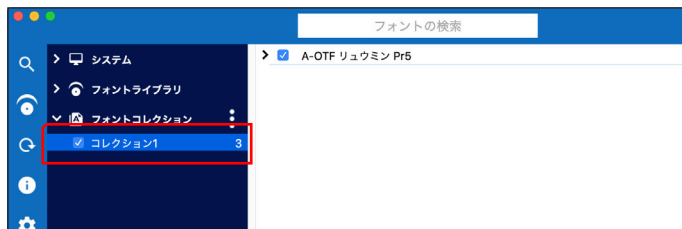
### ご注意



1 つのコレクションに追加できるフォントの上限は 2000 です。

## ■ コレクションからのフォントの削除

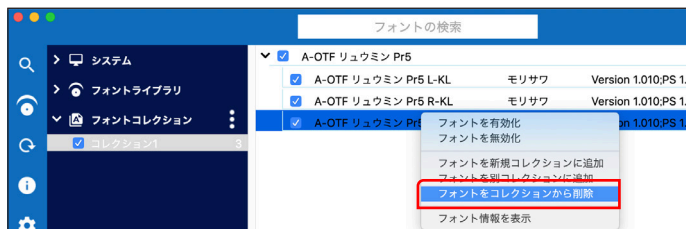
1. 削除したいフォントが含まれるコレクションを選択します。



2. 削除したいフォントを選択します。

※ shift キーまたは、command キー（Windows の場合は Ctrl キー）を押しながら選択すると、複数個のフォントを選択できます。

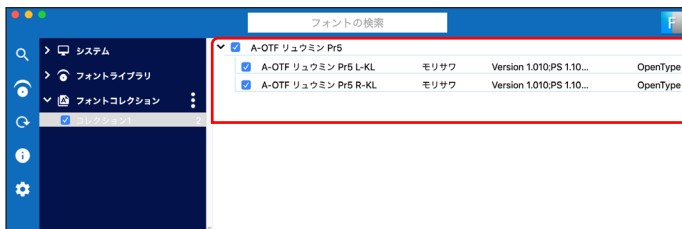
3. フォント表示エリアのフォントを右クリックして表示されるコンテキストメニューで、「フォントをコレクションから削除」をクリックします。




4. 削除確認画面が表示されます。「OK」をクリックします。

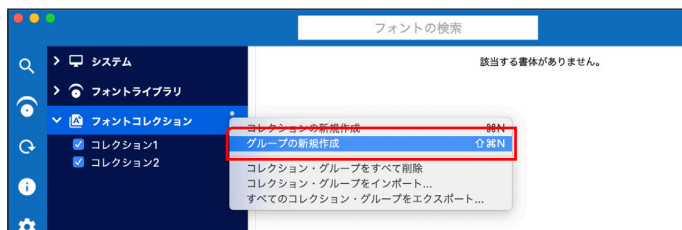


5. 選択したフォントがコレクションから削除されます。



## ■ フォントコレクションのグループ化

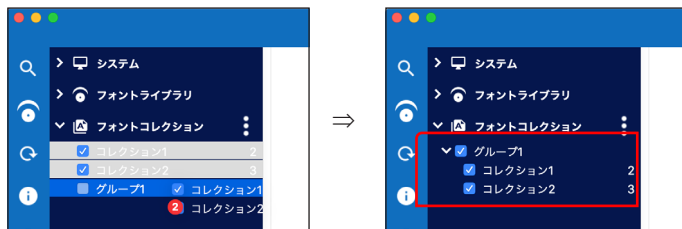
1. フォントコレクションのメニューアイコン  をクリックして表示されるコンテキストメニューで、「グループの新規作成」をクリックします。



2. グループが新規作成されます。新規作成されたグループを選択します。  
※ 新規作成されたグループ名は「グループ ##」となります。  
(## は数字が入ります。)

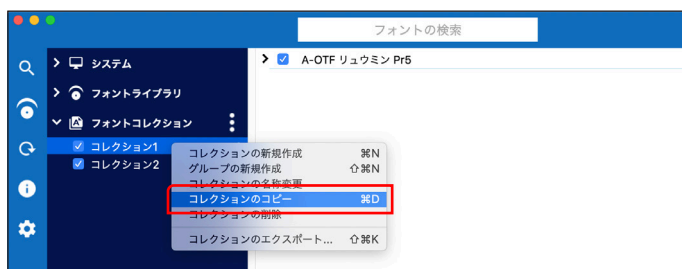


3. 選択したグループの名称をクリックして、グループの名称を変更することができます。  
※ 選択したグループを右クリックして表示されるコンテキストメニューでも、グループの名称を変更できます。  
※ グループの名称には、機種依存文字を使用しないようにご注意ください。異なる OS へインポートした際、グループ名が文字化けする場合があります。
4. グループ化したいコレクションを 1. で作成したグループにドラッグ&ドロップすることで、コレクションをグループ化できます。

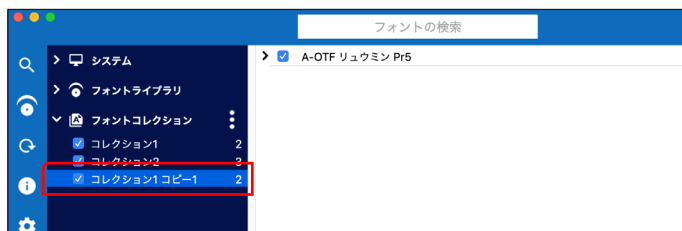


## ■ コレクションのコピー

1. コピーしたいコレクションを右クリックして表示されるコンテキストメニューで、「コレクションのコピー」をクリックします。



2. 選択したコレクションがコピーされます。



3. コピーされたコレクションの名称をクリックして、コレクションの名称を変更します。

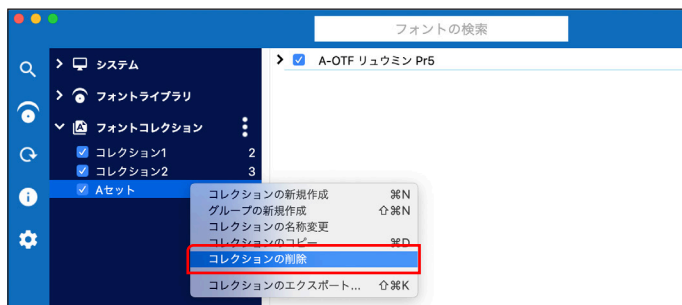


※ コレクションを右クリックして表示されるコンテキストメニューでも、コレクションの名称を変更できます。

※ コレクションの名称には、機種依存文字を使用しないように、ご注意ください。  
異なる OS へインポートした際、コレクション名が文字化けする場合があります。

## ■ コレクションの削除

1. 削除したいコレクションを右クリックして表示されるコンテキストメニューで、「コレクションの削除」をクリックします。



2. 削除確認画面が表示されます。「OK」をクリックします。



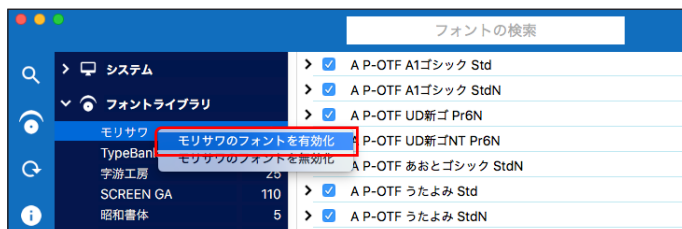
3. 選択したコレクションが削除されます。



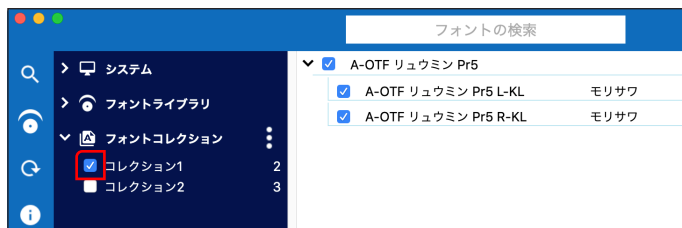
## 5. フォントの有効化・無効化

### ■ 一括でフォントを有効化する

システムとフォントライブラリのフォントを有効化する場合、カテゴリ名を右クリックして表示されるコンテキストメニューで、「(カテゴリ名) のフォントを有効化」をクリックします。



コレクションのフォントを有効化する場合、コレクション名のチェックを ON にします。



### ご注意



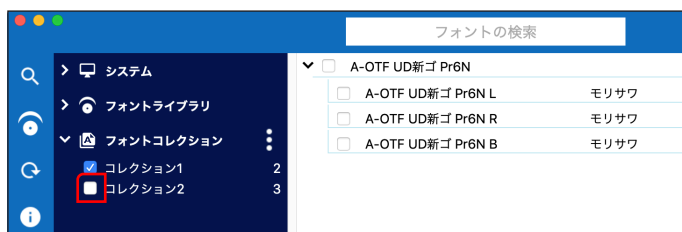
フォントを有効化したときは、起動中のアプリケーションを再起動してください。アプリケーションによっては、フォントを正しく認識できない場合があります。

## ■ 一括でフォントを無効化する

システムとフォントライブラリのフォントを無効化する場合は、カテゴリ名を右クリックして表示されるコンテキストメニューで、「(カテゴリ名) のフォントを無効化」をクリックします。



コレクションのフォントを無効化する場合は、コレクション名のチェックを OFF にします。



### ご注意



フォントを無効化したときは、起動中のアプリケーションを再起動してください。アプリケーションによっては、フォントを正しく認識できない場合があります。

### ご注意

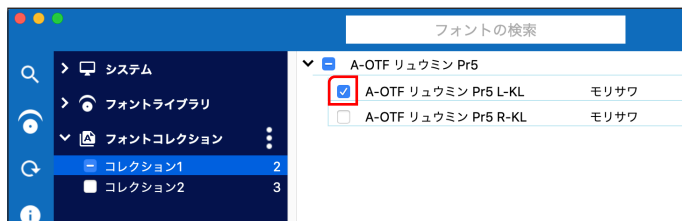


アプリケーションが必要とするフォントが無効化されたことによって、アプリケーションが起動しない場合があります。



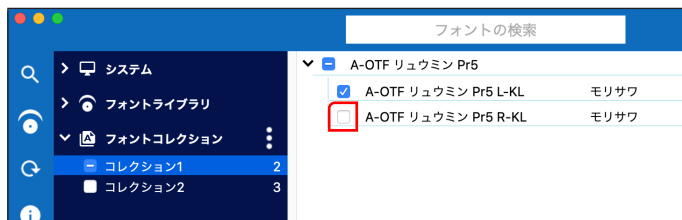
## ■ 個別のフォントを有効化する場合

1. 個別のフォントを有効化する場合、フォント表示エリアから該当するフォントのチェックをONにします。個別のフォントは、「システム」「フォントライブラリ」「フォントコレクション」から選択できます。




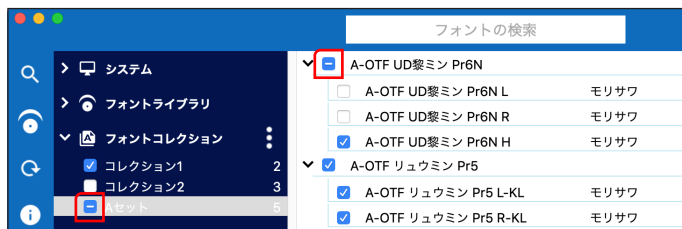
## ■ 個別のフォントを無効化する場合

1. 個別のフォントを無効化する場合、フォント表示エリアから該当するフォントのチェックをOFFにします。個別のフォントは、「システム」「フォントライブラリ」「フォントコレクション」から選択できます。



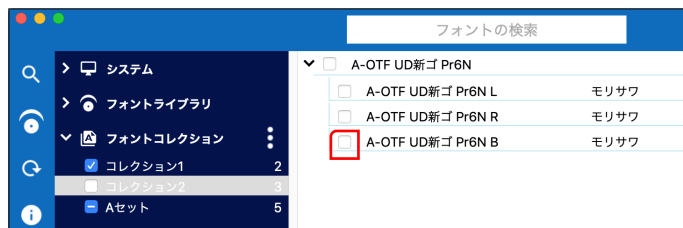
## ■ コレクションにONとOFFのフォントが混在して残る場合

1. コレクションに登録されている各書体のチェックにONとOFFが混在する場合、フォントコレクションのユーザー作成のコレクション（例:「Aセット」）のチェックマークはMixed表示「」になります。

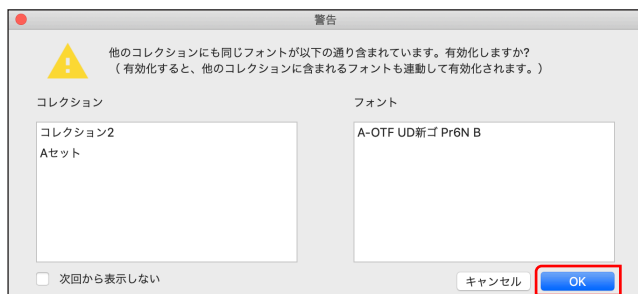


## ■ 有効化したフォントがほかのコレクションにも存在する場合

1. 有効化したいフォントのチェックをクリックします。



2. ほかのコレクションにも同名のフォントが存在する場合、次の警告ダイアログが表示されます。「OK」をクリックすると、ほかのコレクションのフォントのチェックも ON になります。



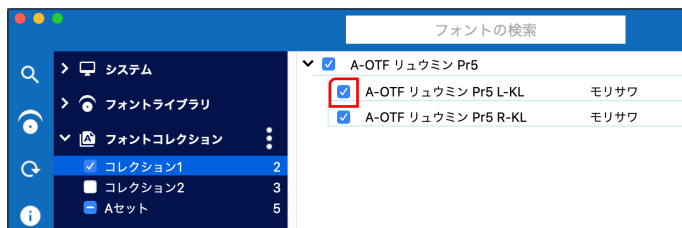
※「次回から表示しない」のチェックを ON にして「OK」をクリックすると、次回の有効化・無効化操作以降、警告ダイアログは表示されません。

再度、警告ダイアログを表示させるには、環境設定画面を開いてチェックを ON にして「OK」をクリックします。

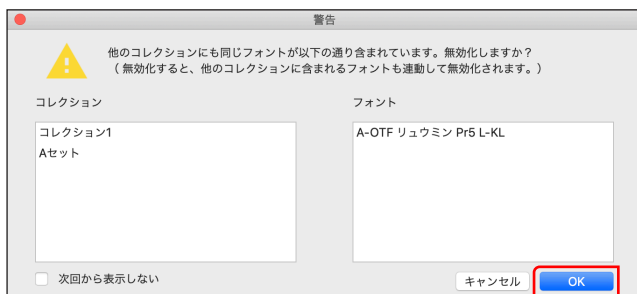


## ■ 無効化したフォントがほかのコレクションにも存在する場合

1. 無効化したいフォントのチェックをクリックします。



2. ほかのコレクションにも同名のフォントが存在する場合、次の警告ダイアログが表示されます。「OK」をクリックすると、ほかのコレクションのフォントのチェックも OFF になります。



※「次回から表示しない」のチェックを ON にして「OK」をクリックすると、次回の有効化・無効化操作以降、警告ダイアログは表示されません。

再度、警告ダイアログを表示させるには、環境設定画面を開いてチェックを ON にして「OK」をクリックします。

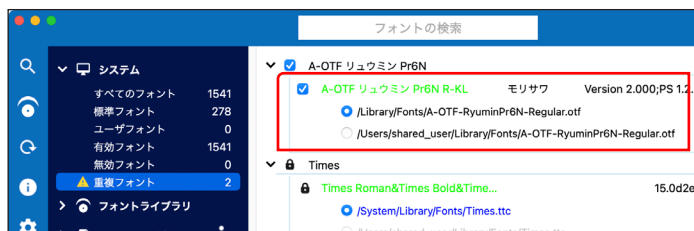


## 6. 重複フォントの解決

PCに重複して同名フォントがインストールされている場合、通常は、競合が発生し重複したフォントのうちいずれかが使用できない状態になります。本製品では、競合を解決し、任意のフォントを有効化することができます。

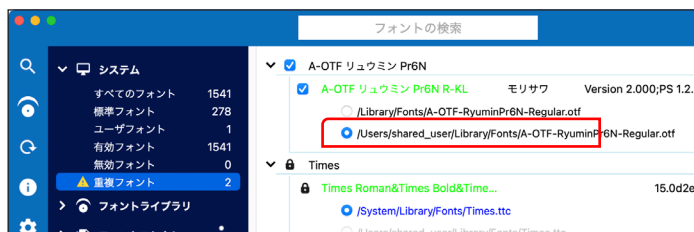
### ■ 重複フォントの表示

1. 重複フォントがあった場合は、下記のようにツリー構造で表示されます。



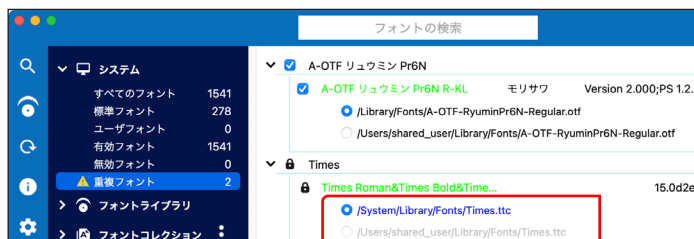
### ■ 重複フォントの選択

1. 有効にしたいフォントのラジオボタンを ON にします。



### ■ 標準フォントと同一フォントが存在する時

1. 標準フォントと同名フォントが存在する場合は、標準フォントが優先され、選択はできません。




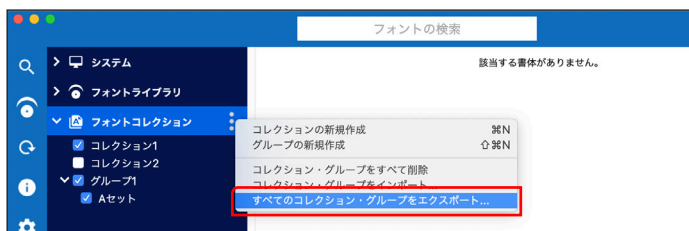
## 7. フォントコレクションの共有

### ■ コレクションのエクスポート

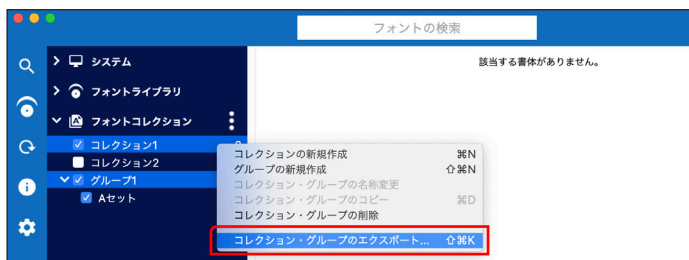
1. エクスポートするコレクションまたはグループを選択します。グループを選択した場合はグループ配下のすべてのコレクションがグループ構造を維持したままエクスポートされます。

※ shift キーまたは、command キー（Windows の場合は Ctrl キー）を押しながら選択すると、複数のコレクションまたはグループを選択することができます。

2. メニューアイコン  を右クリックして表示されるコンテキストメニューから「すべてのコレクション・グループをエクスポート ...」をクリックします。



※ コレクションまたはグループを右クリックして表示されるコンテキストメニューでは、選択したコレクションやグループのエクスポートができます。



3. エクスポートするコレクションファイルの保存先の選択画面が表示されます。コレクションファイルの保存先を選択し、「保存」をクリックします。


※ コレクションファイルの名称を変更してもインポートした際に表示されるコレクション名は変更されません。

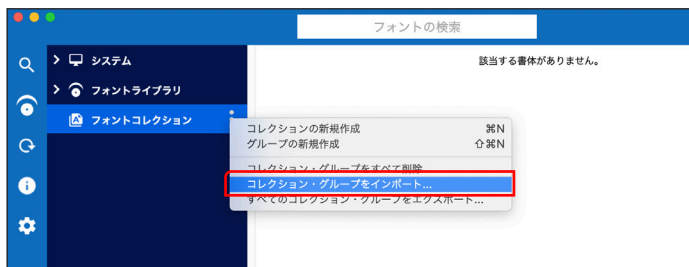


- ※ フォントの有効化・無効化の状態はエクスポートされません。
- ※ エクスポートしたコレクションファイルは、拡張子「.json」のファイルとして保存されます。



## ■ コレクションのインポート

1. メニューアイコン  を右クリックして表示されるコンテキストメニューから「コレクション・グループをインポート ...」をクリックします。

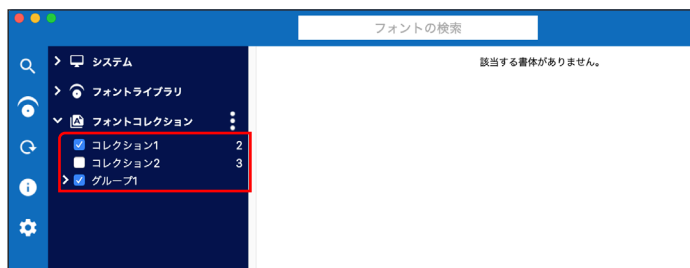


2. コレクションファイルの選択画面が表示されます。インポートするコレクションファイルを選択します。
3. 「開く」をクリックします。



※ 旧 FontKeeper の pfs ファイル形式も選択可能です。

4. コレクションファイルに含まれるコレクションやグループが追加されます。



※ コレクションファイルの中に同名のコレクションがあった場合、次のメッセージが表示されます。上書きする場合は「はい」をクリックします。上書きしない場合は、「いいえ」をクリックします。「いいえ」を選択した場合、同名ではないコレクション・グループのみインポートされます。



### ご注意



フォントコレクションの上限は 200 です。インポートして 200 を超える場合は、200 を超えた部分のフォントコレクションはインポートされません。

### ご注意



コレクションファイルの中に PC の標準フォントがあった場合、標準フォントの情報はインポートされません。旧 FontKeeper や別の PC からエクスポートする場合、それぞれの環境で標準フォントが異なりますので、ご注意ください。

※ 異なる OS で作成されたコレクションファイルをインポートすると、コレクション名が意図しない文字になっていたり、文字化けする場合があります。コレクション名に機種依存文字を使用しないでください。

## 8. フォントの検索

### ■ MORISAWA PASSPORT 書体検索

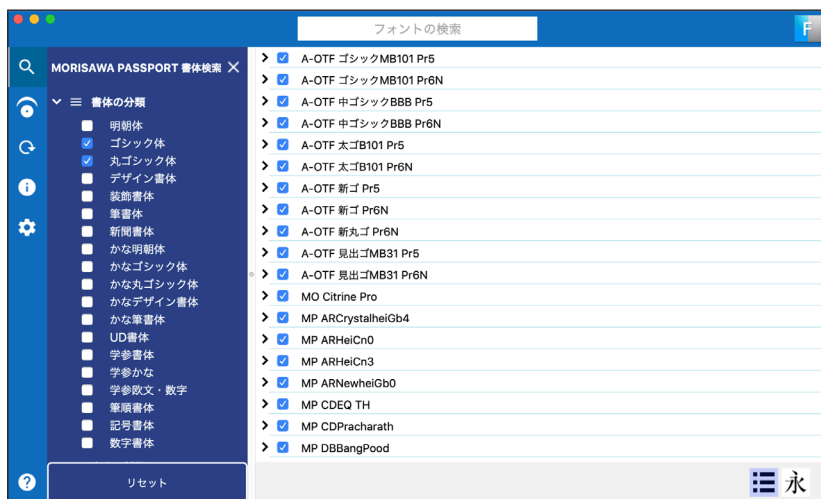
PC にインストール済みの MORISAWA PASSPORT、TypeBank PASSPORT 収録フォントから、選択したカテゴリに対応するフォントを検索することができます。

1. 「MORISAWA PASSPORT 書体検索」ボタンをクリックします。

「MORISAWA PASSPORT 書体検索」ボタン



2. MORISAWA PASSPORT 書体検索画面が表示されます。
3. 検索するカテゴリ（書体の分類、太さの種類、言語、メーカー、イメージワード、用途）から任意の項目のチェックを ON にします。チェックボックスの状態に応じてフォント表示エリアに検索結果がリアルタイム表示されます。  
※ フォント表示エリアに、選択した条件に該当するフォントを含むフォントファミリーが表示されます。



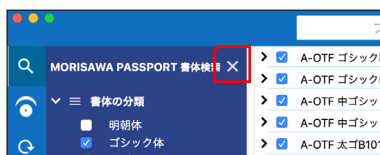
※ 選択した条件をすべて解除する場合は、「リセット」をクリックします。



4. フォント名を表示させたい場合は、フォントファミリーの▶マークをクリックします。



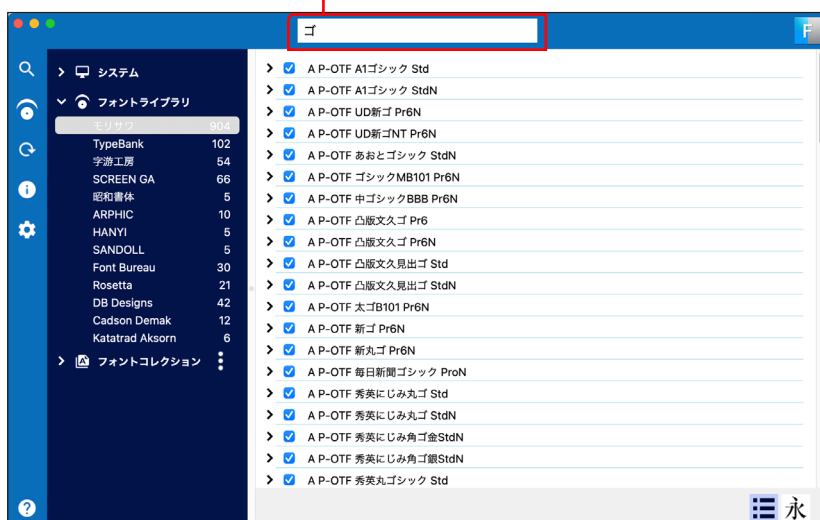
5. 書体検索を終了する場合は、✕ボタンをクリックします。



## ■ フォント名検索

1. フォント表示エリアに検索対象のフォントを表示させます。
2. 検索ボックスに文字列を入力すると、その文字列を含むフォントが表示されます。

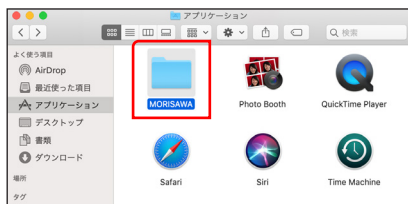
### フォント名検索ボックス



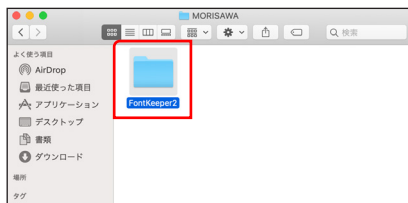
## 9. FontKeeper2 のアンインストール手順

### ■ Mac の場合

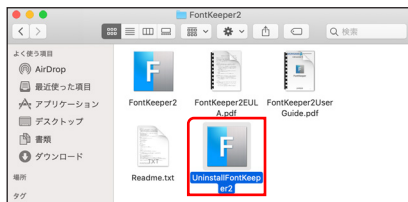
1. Finder を起動し、OS のメニューバーの「移動」→「アプリケーション」を選択します。
2. アプリケーションフォルダが表示されます。「MORISAWA」フォルダをダブルクリックします。



3. 「FontKeeper2」フォルダをダブルクリックします。



4. 「UninstallFontKeeper2」アイコンをダブルクリックします。



5. 「アンインストール」をクリックします。



6. 「はい」をクリックします。



7. ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。現在ログインしている管理者権限のアカウント名とパスワードを入力後、「OK」をクリックします。

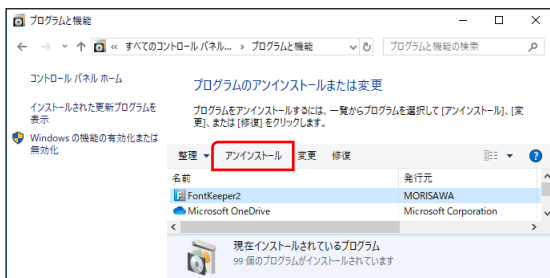


8. 確認画面が表示されます。「OK」をクリックしアンインストールを完了します。



## ■ Windows の場合

1. 「スタート」→「Windows システムツール」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」を選択します。
2. 「プログラムと機能」画面が表示されます。「FontKeeper2」を選択し、「アンインストール」をクリックします。



## 10. エラー、アラート表示の原因と対処

ここでは、本製品のインストール中および操作上で表示されるエラー、アラート表示の原因と対策を説明します。

### ご注意



ここに記載がない各 OS 独自のエラー、アラート表示については、各 OS のマニュアルをご確認ください。

---

#### メッセージ／ フォントコレクションのインポートに失敗しました。

**原因：** コレクションファイルが破損しているか、または、書式が異なっています。

**対処：** コレクションファイルを、再度エクスポートで作成してください。

---

#### メッセージ／ フォントコレクションのエクスポートに失敗しました。

**原因：** 保存先のフォルダにアクセス権がありません。

**対処：** 保存先のアクセス権を確認するか、デスクトップへ保存してください。

---

#### メッセージ／ テーブルファイルを開けません。

**原因：** 検索用テーブルファイルが破損しています。

**対処：** 本製品を再インストールしてください。

---

#### メッセージ／ フォントの「有効化 or 無効化」に失敗しました。

**原因：** フォントがすでにアンインストールされている可能性があります。

**対処：** 「再読込」 ボタンをクリックし、本製品のフォント一覧を最新に更新してください。

---

**メッセージ／** お客様の環境では FontKeeper2 はご利用いただけません。ご利用いただくためには PASSPORT 製品の購入後、フォントのインストールが必要となります。

---

**原因：** PASSPORT 製品が1つもインストールされていません。

**対処：** PASSPORT 製品をご購入のうえ、フォントをインストールしてください。

---

**メッセージ／** エラーが発生しましたので、FontKeeper2 を再起動します。

---

**原因：** Windows 版の本製品を起動中にフォントをアンインストールし、再度インストールしたためにエラーが発生しました。

**対処：** メッセージを閉じて FontKeeper2 を再起動してください。

---

**問 題** ／ FontKeeper2 のフォント管理が、正しくアプリケーションのフォントリストに反映されない状況が発生する。

---

複数の原因が考えられます。

**原因：** Windows 版の本製品を起動中にフォントをインストールまたはアンインストールしました。

**対処：** 下記のいずれかをお試してください。

- OS を再起動してください。
- 「再読込」ボタンをクリックしてください。
- 本製品を再起動してください。

**原因：** FontKeeper2 が強制終了されました。

**対処：** OS を再起動してください。

本製品に関する情報は **www.morisawa.co.jp**

株式会社モリサワ

E-mail: font-support@morisawa.co.jp

よくあるご質問・お問合せフォームはこちら [www.morisawa.co.jp/support/](http://www.morisawa.co.jp/support/)



株式会社モリサワ 本社 〒556-0012 大阪市浪速区数津東2-6-25 [www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)